

地域人材育成ダイヤモンドプラン事業 「ふるさと只見・人材育成講座」

教育委員会が主催となり行なっている本事業も4年目となり今年度は「次世代イノベーターの育成」をテーマとして只見高校生を対象者とし募集を行い10名が講座に参加する事となりました。



▲開講式の様子

12月13日に只見地区センターで開講式が行われ、受講生は緊張した様子でしたが、渡部教育委員長職務代理や目黒町長、齋藤

齋藤教育長から「まず、自分の責
任で決断して参加した事が素晴らしい。楽しく学びながら自分を成長させて欲しい」という話を聞き、これから行なわれる講座に不安を持ちながらも期待しているようでした。

イノベーターとは「新しいものを最も早く受け入れる者」という意味があり高校生という年齢はこのイノベーターに最も適していると思います。12月19日～20日の松下政経塾での研修では早速何かを吸収したのではないのでしょうか。

次のページでは2年間の研修を受ける10名の皆さんの思いや意気込みを紹介します。

第5期生 平成25年度カリキュラム

実施日	講座内容
12月19日 ～20日	松下政経塾で「志し・発想し・行動する力」を学ぶ1泊2日の研修
3月中旬	只見おもしろ学ツアーに参加し楽しく学びつつもふるさとに誇りを持ってもらう
3月24日 ～25日	東京ディズニーリゾートキャンパスで「相手の立場に立ち、自ら積極的に行動する」思いやりの極意を学ぶ1泊2日の研修

※都合により内容・日程が変更になる場合もあります。



▲松下政経塾での研修

第4期生

「伝統文化クリエーターの育成」講座



▲熱心に映像を見る参加者



▲振る舞われたぜんまい料理

12月11日、第4期生の18回目となる講座が蒲生地区集会施設で行なわれました。4期生は只見の伝統文化をみんなが学び、楽しみ、伝承するというテーマで様々なメニューを行なっています。今回の講座では只見町で昔から行われている「ぜんまい採り」について採取や加工方法を約15分の映像にまとめナレーションを入れたものを作成し、それをぜんまい採りを行なってきた方に見て頂き内容などを確認して頂きました。また、ぜんまいを使った料理も会場で振る舞われ楽しみなながらも貴重な意見を聞く事が出来た講座となりました。

第5期生

10名の紹介と意気込み



田中 梨子さん(高1)

まだよく分かりませんが、この講座で学んだ事を将来に役立てるように取り組んでいきたいと思います。



関 桜さん(高1)

この講座は普段学べない事を学べるので、1つ1つしっかり学んで様々な事を覚えたいと思います。



新國 優さん(高1)

貴重な経験が出来ると思うので、たくさんの事を学びたいと思います。



本名 未幸さん(高1)

あまり体験出来ない事なので、教えてもらった事は定着させ楽しみながら学びたいと思います。



五十嵐美央さん(高1)

楽しみながら様々な事を学びたいと思います。



三瓶 梨菜さん(高1)

今回の講座は地元にいる私たちにとって外で学べる事が出来る貴重な時間なのでしっかり学びたいと思います。



小沼 拓矢さん(高2)

自分の進路の視野を広められるような体験したいと思います。



斎藤 瑞生さん(高2)

この講座に「人材育成」という言葉があったのをみて応募しました。この講座に参加する事で自分がどこまで変われるかが楽しみです。



柳下 一貴さん(高2)

この講座を通して多くの事が学べる事を期待しています。



目黒 健太さん(高2)

只見町の将来の為、また進路実現の為にこの講座で学んだ事を活かしたいと思います。